

第 28 回可換環論シンポジウム

(第一報)

第 28 回可換環論シンポジウムを下記の要領で開催する予定であります。ふるって御参加ください。このシンポジウムは

- 平成 18 年度科学研究費 (研究代表者：吉野雄二)
- 平成 17 年度大学院 G P 採択プログラム「社会との関わりを重視した MTS 数理科学教育」
- 2006 年度明治大学重点研究「特異点の可換環論－blow-up 代数の環構造解析」

からの援助の下で行い、海外からの招待講演者として Claudia Polini と Alberto Corso の両氏を迎える予定です。

参加を希望される方は、アンケート用紙に必要事項をご記入の上、9/4 (月) までにお申込み下さい。

シンポジウムでの講演を募集いたします。自薦他薦を問いません。簡明な要約を添えてアンケート回答の際、お知らせください。なお、プログラムの都合上講演をご遠慮願う場合もありますので悪しからずご了承下さい。

第二報 (プログラム、会場案内) は、10 月上旬に発送する予定です。

後藤 四郎、蔵野 和彦、中村 幸男、鴨井 祐二 (以上 明治大学)、西田 康二 (千葉大学)

----- 記 -----

日程： 2006 年 11 月 13 日 (月) - 11 月 16 日 (木)

於： ウェルサンピア多摩

〒 206-0033 東京都多摩市落合 2 - 31 - 1

Tel. 042-376-8511 Fax. 042-373-3738

http://www.kjp.or.jp/hp_65/

参加費： 36,000 円 程度 (3 泊、食費、会場費、懇親会等を含む)

備考： 京王・小田急「多摩センター駅」から徒歩 10 分。

連絡先： 〒 263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1 - 33

千葉大学大学院自然科学研究科 西田康二

e-mail: nishida@math.s.chiba-u.ac.jp

Tel. 043-290-3900 Fax. 043-290-2733

第 28 回可換環論シンポジウム アンケート

下記のアンケートに記入の上、別紙連絡先(西田)へご返送ください(9月4日必着)。
最近、住所等に変更のあった方は、その部分を赤下線で示して下さい。

| | | | |
|------------|------------------------------|--------------|--|
| フリガナ 氏名 | | 所属 役職(学年) | |
| 所属住所 | 〒 Tel. Fax. e-mail | | |
| 連絡先住所 | 〒 Tel. | | |

次の該当する箇所を○で囲んで下さい。

1. 第 28 回可換環論シンポジウムに、
参加する。 参加しない。
2. 講演を、
予定している。 予定していない。
3. 宿泊、食事の希望：

| | | | | |
|-----------|----|----|-----|----|
| 11月13日(月) | — | — | 夕食 | 宿泊 |
| 14日(火) | 朝食 | 昼食 | 夕食 | 宿泊 |
| 15日(水) | 朝食 | 昼食 | 懇親会 | 宿泊 |
| 16日(木) | 朝食 | — | — | — |

4. 旅費支給を、
希望する。 希望しない。

旅費を希望する場合記入して下さい

| | |
|----------------------|-----|
| 等級： | 号俸： |
| 所属長の名前(例：理学部長 可換 太郎) | |
| 日程(旅行日を含む)： | |
| 月 日 - 月 日 (泊) | |

注1) 所属機関から旅費を支給してもらえる場合はできるだけそちらからもらってきて下さい。

注2) ご希望に反し、十分に旅費が支給できない場合は、9月中旬までに連絡いたします。

注3) 所属長とは、旅行命令権を有する所属長のことです。従来は所属部局長でしたが、旧国立大学は法人化により変更になっている可能性がありますので、必ず確認をしてください。

